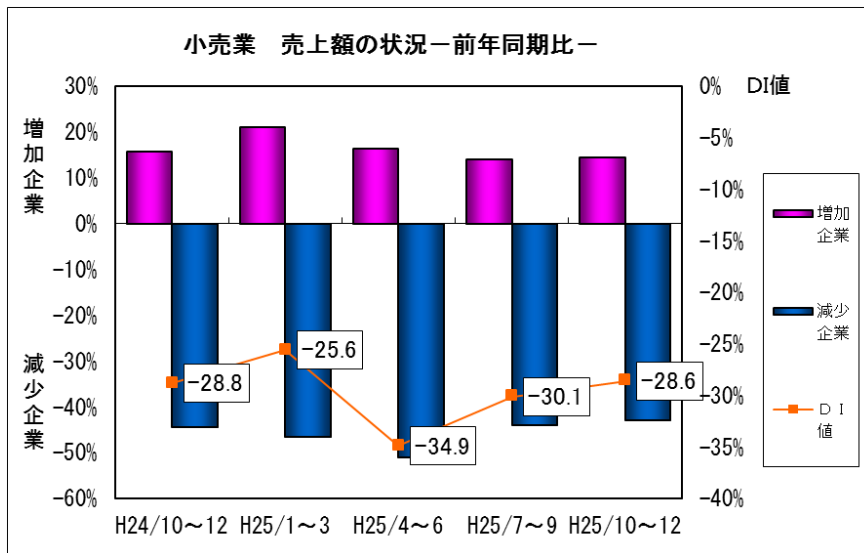


(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

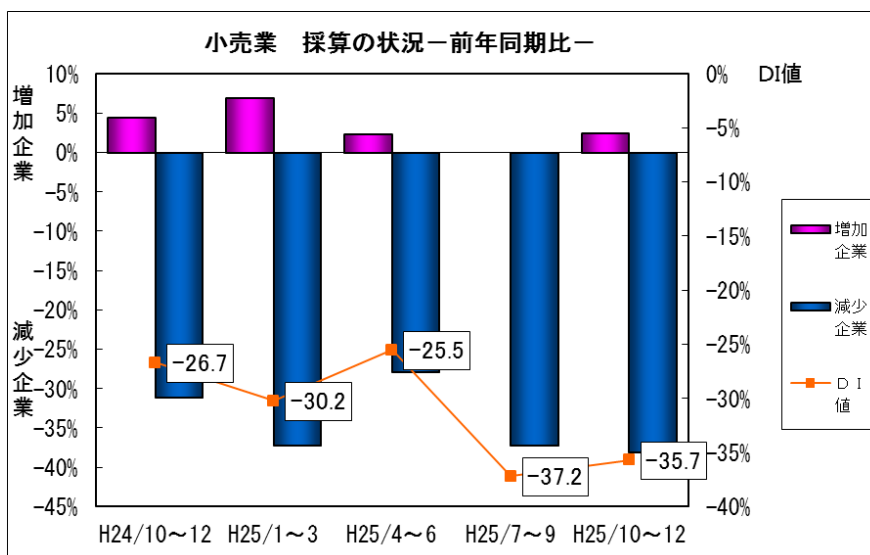
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額D I 値は、マイナス 28.6。前期のマイナス 30.1 から 1.5 ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス 28.6 と横ばいの見通し。



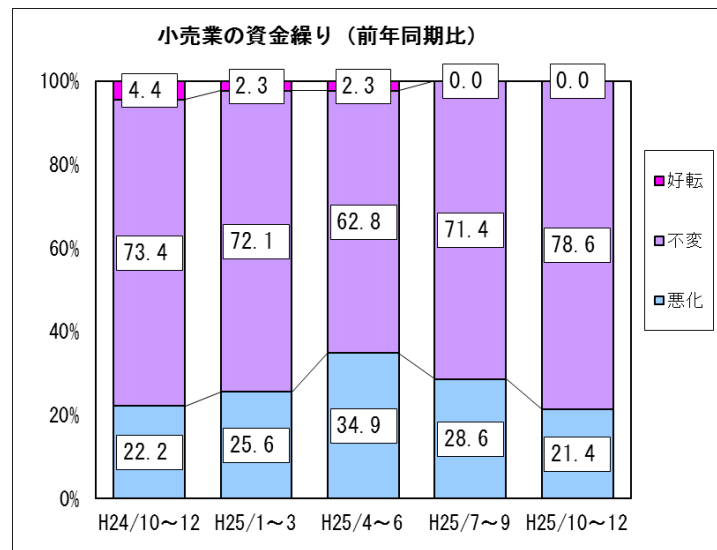
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 35.7。前期のマイナス 37.2 から 1.5 ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス 26.2 と上昇の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 21.4。前期のマイナス 28.6 から 7.2 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 21.4 と横ばいの見込み。

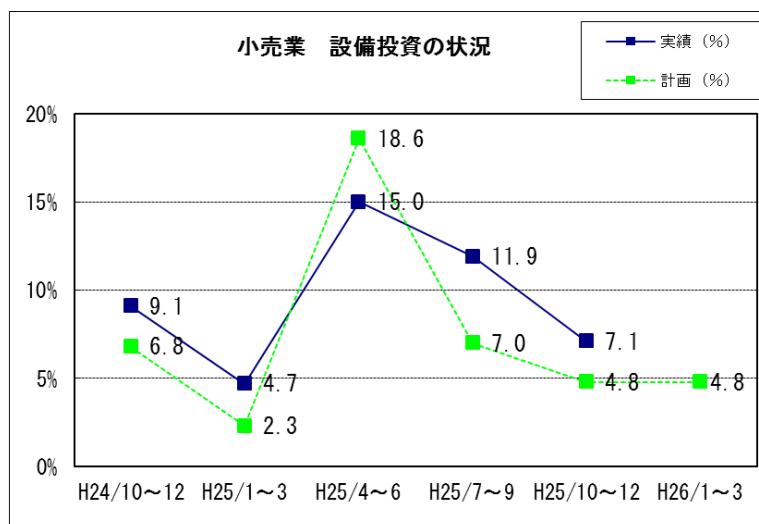


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店 舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	5	0	1	2	0	2	0	0	1	37
前期実施 (%)	11.9	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	88.1
今期実施 (実数)	3	0	1	1	1	0	0	1	0	39
今期実施 (%)	7.1	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	92.9
来期計画 (実数)	2	0	1	1	1	0	0	0	0	40
来期計画 (%)	4.8	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.2

今期設備投資を実施した企業は 3 社 (7.1%)。前期 (平成 25 年 7~9 月期) の実施企業 5 社 (11.9%) から減少。来期は 2 社 (4.8%) が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 42.9%→今期 45.0%)
- ・ 「消費者ニーズの変化への対応」 (前期 52.4%→今期 42.5%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 35.7%→今期 37.5%)
- ・ 「大型店・中型店進出による競争の激化」 (前期 35.7%→今期 37.5%)

となっている。

